## 小学校における具体目標及び指導計画(例)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年		
① 心	·			· ·		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
	自分は愛情と保護によって育てら れたことを知り、自分自身を大切にし		体のつくりや働きを理解するとと		心身の発育・発達には男女や個人に よって違いがあることを知るととも			
心身の発育	ようとする態度を育てる。		もに、男女の体の違いや発育・発達の 特徴を知り、互いに尊重し合う態度を		に、生命の連続性や人の誕生について			
発音	なりにする窓及を目でる。		育てる。		理解し、自他の生命を尊重する態度を			
			目でる。		理解の 自己の主向 育てる。	177年年90%反グ		
発達へ	◎たいせつなか	◎自分を守ろう	 ◎毎日の生活と健康	◎育ちゆく体と	◎心の健康	<ul><li>◎病気の予防</li></ul>		
の	らだ 【学活】	【学活】	【体育(保健)】	りたし	【体育(保健)】	【体育(保健)】		
増解	りた 【子心】	( <del></del> /)	●命のつながり【学活】	1000   【体育 (保健)】	●人のたんじょう【理科】			
理解と健康管理できる力				【件目(体度)】	●Nonchioa J 【连刊】			
康管	特別支援学校・特別支援学級							
理	<ul><li>◎自分のからだ</li><li>◎か</li></ul>		らだのせいけつ ◎大切な体		◎体と心の変化			
きる	◎おとこの子おん	いなの子 ©き	そく正しい生活 ◎生命誕生		◎基本的な生活習慣			
ž								
		て共に大切な存在		ハや良さに気付き、		体のつながりにつ		
2	であることを知り、男女の別なくgt		互いに相手を尊重し、男女仲良く協力		いて理解し、自他を尊重し、よりよい			
生命	r 仲良くしようとする態度を育てる。		する態度を育てる。		男女の友達関係を築こうとする態度			
②生命尊重と望ま				07/+	を育てる。	0.11750		
連	©ともだちいっ	◎いっしょに楽	◎赤ちゃんが生	◎みんなで助け	◎男女仲良く	◎大切な命		
望	ぱい おもいで	しくすごすた	まれるまで	合って【道徳】	【学活】	【道徳】		
まし	いっぱい【生活】	めに【学活】	【道徳】	◎大人になるとい		◎命の尊さ		
6)			◎すごいね!	うこと【学活】		【学活】		
			0 0 d h	◎自分や友達の				
関			【学活】	よさをみつけ				
人間関係を築く力				よう【学活】				
築く	特別支援学校・特別支援学級							
カー	<ul><li>◎大切ないのち</li><li>◎自分を大切にする心</li><li><b>②私の誕生</b></li><li>◎気もちのよいあいさつ</li></ul>							
	<ul><li>◎やさしい言葉がけ</li><li>◎友だちとなかよく</li><li>◎男女のちがい</li><li>◎男女の助け合い</li></ul>							
③ 家	家族は互いに助	<u></u> け合って生活して	家庭や社会における男女の役割に		家庭における自分の役割を自覚し			
	いることに気付き、家族の一員として		ついて考え、男女が協力することの大					
庭か	協力していこうとする態度を育てる。		切さを知るとともに、健康で安全な生		報を正しく受け止め、適切に行動しよ			
庭や社会の一員			活を営む態度を育てる。		うとする態度を育てる。			
	◎かぞくってい	◎大すきかぞく	◎支えてくれて	◎大切な家族	◎家庭生活と家	◎家族のために		
	いな 【道徳】	【道徳】	いる家族	【道徳】	族 【家庭】	【道徳】		
اع		◎すくすくぐん	【道徳】		⊚メールの落と	◎性被害から身		
7		ぐん【生活】	◎テレビ、マンガ		し穴【道徳】	を守る【学活】		
の書			と私たち		◎情報とわたし			
任			【学活】		たち【学活】			
員としての責任と実践する力	特別支援学校・特別支援学級							
践  す	特別文援学校・特別文援学級  ◎家での手伝い  ◎家族の役割  ◎家族の協力  ◎家族の一員としての自分の役割							
える	◎体のプライベート	<ul><li>● 気がまんする</li></ul>	נים אול סרלים לי					
\J	<u> </u>	<b>ゾ−</b> ン ◎マナーを		D気持ち 				

\*平成24年2月発行「島根県 性に関する指導の手引」(島根県教育委員会) 掲載のものを一部変更

\*指導案を掲載したものは太字

## 《特別支援学校·学級で実施する場合の配慮事項》 ※枠内の内容例は主に知的障がいの児童を想定したもの

- ○児童や学級の実態に応じて指導時期や内容を考慮して指導する。
- ○障がいの特性から、各教科・領域の学習だけでなく、生活に関連づけて実施するなどの工夫が必要である。